

財団法人循環器病研究振興財団  
平成 22 年度事業報告書

平成 22 年度においては、助成事業、普及支援事業、国庫補助金事業の 3 分野の事業を行った。

【1】助成事業

(408, 291 千円)

1. 公募研究助成

(11, 000 千円)

(1) バイエル循環器病研究助成

(5, 000 千円×1 課題=5, 000 千円/2, 500 千円×2 課題=5, 000 千円)

研究テーマ【血栓と脳疾患】

(応募数：28 課題)

	研究課題	研究者	所属・職名	助成交付額
1	再開通療法を要する超急性性期脳梗塞患者に対する血栓易溶解性の探求	古賀政利	国立循環器病研究センター 脳血管内科 医師	5, 000 千円
2	認知症患者における抗血栓療法の有効性と安全性に関する分子病理学的検討	猪原匡史	京都大学大学院医学研究科 臨床神経学 助教	2, 500 千円
3	アドレノメデュリン-RAMP2 システムの脳梗塞における病態生理学的意義の解明	新藤隆行	信州大学大学院医学系研究科 臓器発生制御医学講座 教授	2, 500 千円

<研究発表予定> 平成 24 年 4 月 26~28 日 『第 37 回日本脳卒中学会総会』

(2) 循環器疾患看護研究助成

(200 千円×5 課題=1, 000 千円)

(応募数：7 課題)

	研究課題	研究者	所属・職名	助成交付額
1	小児循環器疾患患児のターミナルケアに携わる看護師の思い	藤本 縁	国立病院機構 香川小児病院 看護部 副看護師長	200 千円
2	胎児診断にて先天性心疾患の告知を受けた母親の体験—小児科看護師の関わりを通して—	笹川みちる	国立循環器病研究センター 看護部 乳幼児病棟 看護師	200 千円
3	体外設置型補助人工心臓を装着した移植待機患者のシャワー浴に対する評価 —QOL と皮膚の状態からの検討—	渡邊裕美子	国立循環器病研究センター 看護部 8 階西病棟 看護師長	200 千円
4	大血管術後の高齢患者の離床段階に関連する因子の検討	川邊由希子	国立循環器病研究センター 看護部 6 階西病棟 看護師	200 千円
5	集中治療室における看護師の看護実践能力の構造と形成プロセスに関する研究 —心臓外科急性期看護に焦点をあてて—	奥野信行	国立循環器病研究センター 外科系集中治療室 看護師	200 千円

## 2. 指定研究助成

(385,748千円)

(個別研究)

	研究課題	研究代表者	所属・職名	助成交付額
1	血管病変の早期診断治療における画像処理情報技術の向上に関する研究	飯田秀博	国立循環器病研究センター研究所 画像診断医学部 部長	14,250千円
2	メタボリックシンドロームの動脈硬化症の発症・進展に及ぼす影響に関する基礎的、臨床的研究	宮本恵宏	国立循環器病研究センター 予防検診部 部長	2,000千円
3	酸化ストレス制御およびPPAR $\gamma$ 活性化による脳梗塞機能回復に関する研究	田口明彦	国立循環器病研究センター 研究所・再生医療部 室長	1,800千円
4	遺伝性高コレステロール血症の病態解析、病態に関わる分子の同定と治療への応用	斯波真理子	国立循環器病研究センター研究所 分子薬理部創薬基盤研究室 室長	5,500千円
5	致死性不整脈の病態とその治療法および抗不整脈の薬剤反応性に関する研究	鎌倉史郎	国立循環器病研究センター 心臓血管内科不整脈科 部長	1,000千円
6	和食の脳保護・脳精神機能改善、及び、肥満・糖脂質代謝へ与える効果の検討	柳本広二	国立循環器病研究センター研究所 分子病態部疾患分子研究室 室長	7,125千円
7	弓部大動脈全置換術における超低体温療法と中等度低体温療法のランダム化比較試験	荻野均	国立循環器病研究センター 血管外科 部長	1,900千円
8	生活習慣病合併虚血性心疾患の心血管イベント抑制を目的とした適切な薬物的介入の検討	大塚頼隆	福岡和白病院 循環器内科 部長	2,000千円
9	抗血小板薬の脳虚血再灌流障害に対する治療効果の検討	田口明彦	国立循環器病研究センター研究所 再生医療部免疫制御研究室 室長	1,800千円
10	肥満と糖代謝に関するAMPDアイソザイムの重要性の検討	森崎隆幸	国立循環器病研究センター研究所 分子生物学部 部長	789千円
11	二重球搭載型マルチスライスCTを用いた心筋灌流評価法の確立	内藤博昭	国立循環器病研究センター 病院長	2,850千円
12	血管内皮前駆細胞を活用した脳血管障害に対する再生医療の研究開発	飯原弘二	国立循環器病研究センター 脳神経外科 部長	475千円

(多施設共同研究)

	研究課題	研究代表者	所属・職名	助成交付額
13	電子血圧計を用いた客観的な高血圧治療に関する研究 (HOMED-BP)	今井潤	東北大学大学院薬学研究科 医薬開発構想寄附講座 教授	7,125千円
14	虚血性心疾患における心電図同期 SPECT (QGS) 検査に関する国内臨床データベース作成のための調査研究 (J-ACCESS)	西村恒彦	京都府立医科大学 放射線診断治療学 教授	28,009千円
15	スタチン製剤による心血管系への多面的作用—変性による大動脈弁狭窄進展と慢性心房細動における脳卒中に対するスタチン製剤の効果 (STACIN)	北風政史	国立循環器病研究センター 臨床研究部 部長	45,173千円
16	家庭血圧に基づいた高血圧の至適治療に関する大規模臨床試験 (HOSP 研究)	河野雄平	国立循環器病研究センター 高血圧・腎臓科 部長	2,700千円

	研究課題	研究代表者	所属・職名	助成交付額
17	本邦における低用量アスピリンによる上部消化管合併症に関する調査研究（MAGIC 研究）－心筋梗塞、脳梗塞患者などの動脈血栓塞栓性疾患を対象として－	池田康夫	早稲田大学理工学術院先進工学部 生命医科学科 教授	93,467 千円
18	脳梗塞ハイリスク例における経口糖尿病薬の脳心血管イベント一次予防効果の検討（PROFIT-J）	山崎義光	大阪大学 先端科学イノベーションセンター 教授	46,942 千円
19	経口糖尿病薬による糖尿病からの離脱および動脈硬化抑制研究（PREVENT-J）	加来浩平	川崎医科大学 糖尿病・内分泌内科 教授	27,390 千円
20	PCI 後の上部消化管出血ならびに潰瘍に対する発症抑制に関する研究	横井宏佳	社会保険小倉記念病院 診療部長兼医療安全管理部 部長	7,034 千円
21	遠隔成績からみた術後冠状動脈造影に基づいたバイパスグラフトの選択と使用法に関する日米多施設共同研究	小林順二郎	国立循環器病研究センター 心臓血管外科部門 部長	5,605 千円
22	急性脳血管症候群登録観察研究（ACVS registry Study）	内山真一郎	東京女子医科大学 神経内科 教授	39,964 千円
23	標準化された脳血流量および神経細胞密度測定に基づくバイパス手術の効果判定に関する多施設共同研究（JET-3）	飯原弘二	国立循環器病研究センター 脳神経外科 部長	2,850 千円
24	積極的脂質低下療法による不安定プラークの検討（ALTAIR）－血管内視鏡と IVUS によるプラークの評価－	齋藤 穎	医療法人博鳳会敬愛病院 理事長	38,000 千円

### 3. 学会助成

(10,906 千円)

	学会名	学会内容	助成交付額
1	第 35 回日本脳卒中学会総会	会長：小川 彰（岩手医科大学脳神経外科・教授） 会期：平成 22 年 4 月 15 日～17 日 会場：岩手県民会館ほか	7,600 千円
2	第 33 回日本血栓止血学会学術集会	会長：丸山征郎（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 血管代謝病態解析学・教授） 会期：平成 22 年 4 月 22 日～24 日 会場：城山観光ホテル	902 千円
3	Pulse of Asia 2010 （第 2 回アジア血管脈波カンファレンス）	会長：小澤利男（高知大学名誉教授・ 東京都健康長寿医療センター名誉院長） 会期：平成 22 年 5 月 22 日～23 日 会場：品川インターシティーホール	1,235 千円
4	第 21 回日本心エコー図学会学術集会	会長：三神大世 （北海道大学大学院保健科学研究院病態解析学・教授） 会期：平成 22 年 5 月 13 日～15 日 会場：札幌コンベンションセンター	95 千円
5	第 26 回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会 学術総会	会長：中原一郎（社会保険小倉記念病院脳神経外科部長・ 脳神経センター長） 会期：平成 22 年 11 月 18 日～20 日 会場：北九州国際会議場ほか	1,073 千円

#### 4. 研究者・研修者助成

(637 千円)

			助成金額
1	国際協同研究者等派遣助成	派遣先: International Conference on Pulmonary Circulation (プラハ) 派遣期間: 平成 22 年 6 月 2 日~5 日 派遣者: 国立循環器病研究センター心臓血管内科 医長 中西宣文	637 千円

## 【2】普及支援事業

(12,674 千円)

### 1. 研究成果発表

(89 千円)

	内 容	詳 細	助成金額
1	研究業績集の発行	前年度の指定研究助成、および循環器疾患看護研究助成による研究成果をまとめて大学・研究所等へ配布	89 千円
2	バイエル循環器病研究助成発表会	※平成 23 年度に延期（研究発表会の開催を予定していた第 75 回日本循環器学会総会・学術集会が東日本大震災により延期となったため、平成 23 年 10 月 20 日開催予定の第 52 回日本脈管学会総会に振替えて開催する。）	-

### 2. 学術活動支援

(2,700 千円)

	支 援 名	研 究 者 名	助成交付額
1	中心血圧スタディ	国立循環器病研究センター 高血圧・腎臓科 部長 河野雄平	950 千円
2	高血圧患者における心房細動発症に影響する因子に関する研究	国立循環器病研究センター 高血圧・腎臓科 医長 堀尾武史	950 千円
3	めまいと脳卒中の関連についての臨床研究	国立循環器病研究センター 脳神経内科部 医長 宮下光太郎	800 千円

### 3. 移植医療支援等事業

(201 千円)

	支 援 先	支 援 内 容	助成交付額
1	第 8 回心臓移植患者連絡会	[会 長] 国立循環器病研究センター・総長 橋本信夫 [会 期] 平成 22 年 10 月 30 日 (土) 11:00~16:00 [会 場] 国立循環器病研究センター	201 千円

#### 4. 予防啓発活動

(9,684 千円)

(1) パンフレット

(8,332 千円)

『知っておきたい循環器病あれこれ』の発行（各 10,000 部発行）

(平成 22 年度発行分)

No	タイトル	著者	発行月
80	血液をさらさらにする薬 -なぜ、いつ必要か-	国立循環器病研究センター 臨床検査部臨床検査科輸血管理室 宮田茂樹・薬剤部 小原延章	平成 22 年 5 月
81	脳卒中のリハビリテーション -理学療法と作業療法-	国立循環器病研究センター リハビリテーション部 尾谷寛隆	平成 22 年 7 月
82	循環器病の食事療法 -そのポイントは-	国立循環器病研究センター 栄養管理室 主任栄養士 高木洋子	平成 22 年 9 月
83	続・脳卒中のリハビリテーション -話すこと、食べることの障害への対応-	国立循環器病研究センター 脳血管リハビリテーション科 大島明子	平成 22 年 11 月
84	血圧の話 -高血圧の新しい治療指針-	国立循環器病研究センター 高血圧・腎臓科 部長 河野雄平	平成 23 年 1 月
85	「脂質異常症」といわれたら -コレステロールと動脈硬化-	国立循環器病研究センター 糖尿病・代謝内科 大畑洋子・ 研究所分子薬理部 斯波真理子	平成 23 年 3 月

(2) 季報発行

(244 千円)

(3) ホームページの運営

(158 千円)

<http://www.jcvrf.jp/index.html>

(4) その他

① 共催名義使用

『第 13 回脳卒中市民シンポジウムおよび平成 22 年度脳卒中週間ポスター事業』

[主催] 社団法人日本脳卒中協会・理事長 山口武典

[会期] 平成 22 年 5 月 29 日 (土)

[会場] 富山国際会議場

② 大動脈瘤アラートカード作成事業

(950 千円)

40,000 部作成し、国立循環器病研究センター、全国の大学病院等に配布

《PRポスター》（A3版）

**大動脈瘤 ご存知ですか?**  
**メディカルアラートカード**

**大動脈瘤**  
メディカルアラートカードとは...

例えば、かかりつけ医以外の医療機関への受診時、外出先や旅行先で緊急搬送を要する際に、このカードを提示することで、医療機関への受診および診療が円滑かつ適切なものとなると考えております。

特に、本疾患は破裂や急性大動脈解離といった緊急対応が必要となる場合があることから、メディカルアラートカードの利用により、患者さんと医療者ともに安全かつ安心の医療となることを期待しています。

**大動脈瘤患者カード**  
**Medical Alert Card**  
私は大動脈瘤患者です。  
I have aortic aneurysm.

発行：財団法人 循環器病研究振興財団  
協力：独立行政法人 国立循環器病研究センター  
心臓血管内科部門・血管科

《アラートカード》

発行：財団法人 循環器病研究振興財団  
協力：独立行政法人 国立循環器病研究センター  
心臓血管内科部門・血管科

大動脈瘤患者カード  
Medical Alert Card

私は大動脈瘤患者です。  
I have aortic aneurysm.

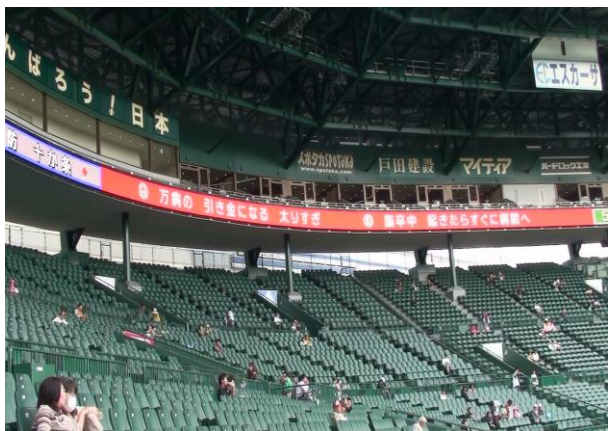
本疾患が原因と思われる症状（胸痛・背痛）にわたる際には、緊急搬送を要していただく際の適切な緊急搬送をお願いします。

〒656-8685 大阪府吹上区東山田2-1-1  
TEL: 06-6872-0010 FAX: 06-6872-0009  
http://www.jcvrf.jp/

氏名	_____	病の部位	<input type="checkbox"/> 胸部 <input type="checkbox"/> 胸腹部 <input type="checkbox"/> 腹部 <input type="checkbox"/> 解離性
生年月日	M- T- S- H 年 月 日 才	大動脈瘤の手術の既往歴	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
血液型	A- B- O- AB型 Rh+ / -	<input type="checkbox"/> 人工心臓置換術 <input type="checkbox"/> カテーテル内挿術	
性別	男 女	アレルギー	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
緊急連絡先	1) _____ 2) _____	職業名	_____
連絡先	_____	退院日名	_____
連絡先住所	_____	備考欄（記入する事項なくても構いません）	_____
外発注票	_____	印刷日	年 月 日

※本票は、患者と医療機関が互いの権利義務を明確にするために発行されています。本票を複製して使用することは法的に認められていません。

③ 阪神甲子園球場における財団PRと予防啓発



**【3】国庫補助金事業（特別会計Ⅰ）****（23,988 千円）**

厚生労働科学研究（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究）推進事業

	事業区分	支出額	積算内訳
1	外国人研究者招へい事業	1,558 千円	1人×11日間
2	外国への日本人派遣事業	-	
3	若手研究者育成活用事業	5,351 千円	若手研究者：2人×6ヶ月
4	研究成果等普及啓発事業	12,543 千円	・研究者向け発表会：2日間（50件） ・一般向け発表会：4件
5	研究支援事業	-	
6	研究支援者等活用事業	4,536 千円	研究支援者：1人×12ヶ月
	計	23,988 千円	